

有機農業

農薬・化学肥料の不使用・使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

スマート農業省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の供給拡大

その他

## 株式会社MoWG（千葉県千葉市）



### 【生産概要】

- ・農地面積：約7ha 施設栽培（ビニールハウス38棟）、露地栽培
- ・栽培品目：年間約12品目（小松菜、ほうれん草、キャベツ、ネギ、人参、オクラ、モロヘイヤなど）

### 【経営概要】2018年 新規就農

- ・代表 山下 大輝
- ・2019年 有機JAS認証取得（畑町のビニールハウスほ場13棟）
- ・2023年 みどり認定農業者取得（千葉県内第1号）

### 【販売概要】市内大手スーパーマーケット

#### ■ 取組の特徴

- ・経営理念として「人と地球が共に生きられる未来をつくる」を掲げ、農業を通じて環境問題・食料自給率・過疎化など様々な問題に取り組んでいます。
- ・自然に優しい農業を目指して、一部有機栽培に取り組み、有機小松菜は近隣の学校給食へ提供しています。
- ・2022年から千葉県鎌ケ谷市において貸し農園「つどい」をオープン、農場スタッフが直接栽培方法をアドバイス!
- ・農業従事者の労働環境・所得の向上とビジネス教育を推進しています。

#### ■ 取組のメリット

- ・有機栽培では、スーパーや飲食店の食品残渣や剪定枝から作られた堆肥を使用、化成肥料や化学合成農薬の使用量を低減して環境に優しい栽培を実践しています。
- ・2024年3月から農産物の環境負荷低減の「見える化」に取り組み、ほうれん草に温室効果ガス削減率20%以上である「★★★」の等級ラベルを表示して、消費者の商品選択に貢献しています。
- ・地元大手スーパーマーケットで販売することで、消費者の顔が見え声を聞くことができ生産意欲に繋がっています。

#### ■ 今後取り組みたいこと

- ・露地栽培と施設栽培に取り組み、2024年中にはビニールハウス63棟へ規模拡大予定です。
- ・慣行栽培から減農薬農業へ、そして有機農業を拡大したい。
- ・農業に夢を持って仕事をしてくれる仲間を募集中!!

事務局所在地：千葉県千葉市花見川区畑町87

お問い合わせ：[FarmMoWG \(farm-mowg.co.jp\)](http://farm-mowg.co.jp)